

ヴァンジ作品展 人間の奥行き

L'umanità di Vangi opere 2000-2006

2007年9月15日（土）－ 11月13日（火）

News Release



場所：ヴァンジ彫刻庭園美術館 企画展アートスペース

主催：ヴァンジ彫刻庭園美術館、イタリア文化会館

後援：駐日イタリア大使館

協賛：日伊協会

<http://www.vangi-museum.jp/>



Informazioni sulla mostra

L'umanità di Vangi opere 2000-2006

「人間の奥行き」ヴァンジ作品展 2000-2006

ひびきあう、内側と外側

ジュリアーノ・ヴァンジは、1931年フィレンツェ近郊のバルベリーノ・ディ・ムジェロに生まれ、フィレンツェの国立美術学校で学び、新しい抽象表現を試みるためブラジルにわたります。しかしながら、人間像を追求することを決意し、ルネサンス以来の人文主義の伝統の残るイタリアに戻り、以来、人間存在と彫刻の素材に関する研究にうちこみます。60年代後半から発表された、彼の初期の作品は、社会の不条理と苦闘する市井の人間の姿を、直接的な表現で告発したものでした。80年代以降からは、ニッケル、金、銀、色大理石など、多彩な素材を組み合わせ、また、90年代から建築空間との融合に留意した大型彫刻を制作するなど、常に造形的な課題にむき合いながら、職人的な気概でもって、技術の研 究を続けてきました。

2002年に高松宮殿下記念世界文化賞を受賞、国際的な評価を獲得する一方、セラヴェツァのダンジェロ 拝堂、南イタリアの聖パードレ・ピオ教会など、建築家との 働による教会の内部装飾をてがけます。2004年のミラノの個展では、物語的な群像彫刻、そして暴力を扱ったシリーズを発表し、そこでは、従来ほとんど単独であった人間像を発展させ、他者へのはたらきかけに目をむけているようです。

本展では、ヴァンジの最新の探究の成果である、2000年から2006年までの作品を十七点展示いたします。人間とそのまわりの自然とのかかわりあいテーマに、作家によって構成されたこれらの作品は、色大理石、ブロンズ、ニッケル、木彫彩色といった、豊かな物質と色彩の手ごたえをみせてくれます。ヴァンジは、今日的な時事問題を動機に、我々にとって変わらぬ謎でもある、人間の複雑な内面のありようを鋭く洞察し、生きることの真 なる思いを肯定します。開けゆく外なる世界に対し、ときには融合し、ときには疎外しあう、人間の深淵をどうぞごらんください。

なお、この展示は今年3/21～4/30イタリア文化会館で開催された展覧会の巡回展示です。

作品数：彫刻作品17点 デッサンなどの平面作品数点

場所：ヴァンジ彫刻庭園美術館 企画展アトスペース

開館時間：9・10月：10:00-17:00

11月：10:00-16:30（最終入館は閉館の30分前まで）

休館日：毎週水曜日（祝日の場合はその翌日）

Biografia

Giuliano Vangi

- 1931年 3月13日 フィレンツェ近郊のバルベリーノ・ディ・ムジェロに生まれる
フィレンツェ国立美術学校で学び、ブルーノ・イノチェンティに師事する。
後にペーザロとカントゥーの美術学校で教える。
- 1959-62年 ブラジルに滞在、制作と発表と通じて評価を確立。
- 1967年 ストロツィ宮にて個展、フィレンツェ
以来、ミラノ、ローマ、トリノ等イタリア各地で個展、ミュンヘン、ニューヨーク、
ハンブルグ、シュトゥットガルト等でも個展開催、今日に至っている。
- 1972年 箱根彫刻の森美術館「現代イタリア彫刻の全貌展」、日本で初めて作品が紹介される。
- 1988年 ギャラリーユニバーズにて日本初の個展、東京
- 1991年 サン・テルモ城にて大回顧展、ナポリ
- 1995年 ベルヴェデーレ要塞にて大回顧展、フィレンツェ
第46回ヴェネツィア・ビエンナーレでド・フォルニ賞受賞
ドナテッロ賞受賞、フィレンツェ
- 1996年 ミケランジェロ賞受賞、ローマ
シエナのポスティエルラ広場に《雌 像》設置
フィレンツェ市街に《洗 者ヨハネ像》設置
- 1997年 パドヴァ大聖堂新装内陣のための彫刻群を完成
- 2000年 ヴァティカン美術館新装ロビーに石彫《敷居をこえる》制作
- 2000-1年 ウフィツィ宮「キリスト 像のための習作展」、フィレンツェ
- 2001年 エルミタージュ美術館「ヴァンジ彫刻回顧展」、サンクトペテルブルグ
箱根彫刻の森美術館「ヴァンジ彫刻展—人間像の復権」展、神奈川
ピサ大聖堂の祭壇彫刻完成
女子美術大学客員教授に就任、東京
- 2002年 静岡県長泉町クレマチスの丘にヴァンジ彫刻庭園美術館開館
高松宮殿下記念世界文化賞受賞、東京
マリオ・ボッタ設計、ダンジェロ 拝堂のための浮彫り彫刻、セラヴェッツァ、ルッカ
- 2003年 ポンテデラ市の広場のための彫刻制作、同市で個展、ピサ
ソウルにて個展、ゴルフクラブのための二つの彫刻制作
リベーロ・アンドレオッティ賞受賞
- 2004年 レンゾ・ピアノ設計、建築中の聖パードレ・ピオ教会の説教壇制作、サン・ジョヴァンニ・ロトン
ド、プーリア地方
マリオ・ボッタ設計、セリアテのジョヴァンニ13世教会のための教会後陣のための浮彫り制作、
ベルガモ
ロトンダ・ディ・ヴィア・ベザーナにて個展「偉大なる物語(grande racconto)」、ミラノ
ピエトラサンタにおいても個展
ヴァンジ彫刻庭園美術館「発想から完成まで —デッサン・テラコッタ・大理石—」展
- 2005年 ラジオーネ宮にて個展、パドヴァ
トスカーナ州議会よりゴンファローネ・ダルジェント賞受賞
レ・ムゼ賞受賞

Immagini digitali



Uomo con giacca sopra, 2006

1. ジャケットを頭にかぶった男



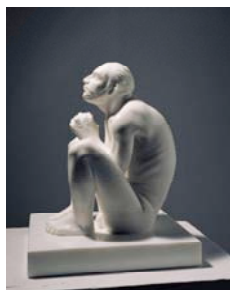
Donna con cappotto, 2006

2. コートを着た女



Uomo nel cubo, 2006

3. 立方体の中の男



Giobbe, 2006

4. ヨブ

左の作品について画像資料（デジタルデータのみ）をご用意しております。ご希望の画像番号と、下記の必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みくださいませ。

貴媒体名

掲載号

発売日 放映日 月 日

貴社名

ご担当者名

TEL&FAX

E-MAIL

ご住所

〒 -

資料お届け期限

月 日までにご希望

ご希望の画像番号 []

ご送付先

FAX055-989-8790

ヴァンジ作品展広報担当宛

お問い合わせ

■ヴァンジ彫刻庭園美術館

〒411-0931 静岡県駿東郡長泉町クレマチスの丘347-1

Tel.055-989-8785 Fax.055-989-8790

Infomazione

○展覧会名

「人間の奥行き」ヴァンジ作品展2000-2006

○会期

2007年9月15日（土）－11月13日（火）

○休館日

毎週水曜日（祝日の場合はその翌日）

○会場

ヴァンジ彫刻庭園美術館 企画展アールスペース
〒411-0931静岡県駿東郡長泉町クレマチスの丘347-1

○開館時間

9・10月：10:00－17:00

11月：10:00－16:30

最終入館は閉館の30分前まで

○入館料

9・10月：大人1200（1100）円 高・大学生800（700）円 小・中学生500（400）円

11月：大人1000（900）円 高・大学生500（400）円 小・中学生 無料

※カッコ内は20名様以上の団体料金

○アクセス

マイカーの場合

東京方面から：東名裾野I.C.よりR246経由、沼津方面へ10km

名古屋方面から：東名沼津I.C.よりR246経由、御殿場方面へ5km

電車の場合：JR東海道線「三島駅」下車

三島駅北口から無料シャトルバスが出ています。

シャトルバス時刻表

行き 三島駅北口（新幹線口）発

時間	9	10	11	12	13	14	15	16
平日	40	40	40		00	00	00	00
土・日・祝日	40	40	40		40	40	40	

○お問い合わせ

お電 でのお問い合わせ

クレマチスの丘総合案内

TEL.055-989-8787

美術館公式HP

URL <http://www.vangi-museum.jp/>

